

SDGs宣言書



株式会社ヒルズ
2024年12月10日

当社はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組を下記のとおり宣言します。

取組 カテゴリ	SDGs達成に向けた 重点的な取組テーマ	取組の内容	関連が強い SDGsゴール
社会貢献 地域貢献	<u>持続可能な地域づくり</u>	「地域未来牽引企業」として、地域になくてはならない企業を目指します。 「食事処 四季彩」では、自社で育てた『和豚もちぶた』に加え、自社生産のお米と地元農家の方々が生産した野菜や地域食材を積極的に使用し、地域循環型の取り組みを推進しております。 - 地域の学校行事への食材提供や調理体験イベントを通じて『食育』にも力を入れております。 - 将来を担う子どもたちのために、子ども食堂への食材提供やスポーツ振興にも取り組み、地域に根差した企業を目指していきます。	 4 質の高い教育をみんなに 11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナリシップで目標を達成しよう
人権・労働	<u>人材育成</u> <u>職場健康づくり推進</u>	「社員の豊かな生活を増進する」の理念のもと、働きやすい職場づくりを推進します。 - 社員の理解度や成長度に合わせて仕事をサポートする体制を整えており、職場環境の改善にも継続して取り組んでいます。 「職場健康づくり宣言」の認定を得ており、今後も社員の健康維持を推進します。	 3 すべての人に健康と福祉を 4 質の高い教育をみんなに 8 働きがいも経済成長も
製品・サービス	<u>品質・安全性</u> <u>社会課題解決への貢献</u>	「安全で安心なおいしい豚肉」を生産するために、飼養・衛生・環境管理に日々取り組んでおります。 「徹底した衛生管理で薬に頼らないシステムの確立」を評価いただき、2004年に「第33回日本農業賞 大賞」を受賞しております。 - センサーによる自動管理システムの導入と、熟練した管理者の管理により豚にとっての快適な環境を整備していきます。	 2 飢餓をゼロに 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 12 つくる責任 つかう責任
環境	<u>自然資本</u> <u>CO2排出削減</u> <u>廃棄物の削減</u>	養豚事業から発生する臭気・汚水・糞尿等の対策に責任を持ち、地球環境に優しい企業を目指します。 - 臭気・汚水対策へ継続した取り組みを行っており、活動は自社HPにて公表しております。 - 自社施設に太陽光発電設備を設置しており、年間18,762kg-CO2の削減に貢献しております。 - 豚ふんを原料に自社堆肥プラントで「有機肥料 アートパワー」を製造し、地域農家の方々にご利用いただいております、生産された野菜は自社直売所にて販売しております。	 6 安全な水とトイレを世界中に 7 持続可能なエネルギーを 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 13 気候変動に具体的な対策を 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさも守ろう

SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）は、持続可能な開発のために国連が定めた国際目標です。2030年までに世界において解決すべき17のゴールを定めています。SDGsは、2030年の未来の「あるべき姿」もしくは私たちが直面している社会課題が、分かりやすく・バランス良く「見える化」されたものであり、企業がその経営や未来の姿を検討する際に役立つツールと言えます。

 1 貧困をなくそう	 2 飢餓をゼロに	 3 すべての人に健康と福祉を	 4 質の高い教育をみんなに	 5 ジェンダー平等の実現	 6 安全な水とトイレを世界中に
 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	 8 働きがいも経済成長も	 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	 10 人や国の不平等をなくそう	 11 住み続けられるまちづくりを	 12 つくる責任 つかう責任
 13 気候変動に具体的な対策を	 14 海の豊かさを守ろう	 15 陸の豊かさも守ろう	 16 平和と公正をすべての人に	 17 パートナリシップで目標を達成しよう	